

0970 | 版画 II

4 単位（通信授業 2 単位、面接授業 2 単位）

永井研治教授、遠藤竜太教授、高浜利也教授、今井庸介講師、木村繁之講師、木村真由美講師、小森琢己講師、渡邊洋講師

授業の概要と目標

版画は直接的に紙やキャンバスなどの支持体に描くのではなく、「版」という媒体を使って間接的に絵を作っていく技法である。そこには様々な魅力や造形的発見があり、また「版」を用いることで造形上の問題点が明確化したりする。

通信授業では、「木版画による色見本」制作をとおして、摺り取られた図像の色や表情の多様さを知る。「板目木版」では、多くの素材、技法に触れて木版画の基礎を学ぶ。面接授業では、「銅版」か「スクリーンプリント」のどちらかを選択し、その基本技法を習得する。版を使うことにより、まず造形的課題を明確にすることを目標とする。

課題の概要

○通信授業課題 1「板目木版による色見本」

1-1 「木版画による色見本」を制作する。

○通信授業課題 2「板目木版」

2-1 「板目木版画」を制作する。

○面接授業課題「基本技法の習得」

1-1 「銅版」「スクリーンプリント」のどちらかを選択し、基本技法を習得しながら制作する。

・「銅版」イメージサイズ：15cm × 18.2cm

・「スクリーンプリント」イメージサイズ：A4 程度、30cm × 42cm 程度（各 1 点）

授業計画

[通信授業]

学習指導書『版画 I・II 平成 29 年度』の「版画 II」、教科書『新版 版画』の第 2 章「木版画」を参照して、制作を進める。

[面接授業]

・「銅版」または「スクリーンプリント」（選択）

第 1 日 午前：前提講義及び制作 午後：制作

第 2～5 日 午前：制作 午後：制作

第 6 日 午前：制作 午後：制作及び採点・講評

成績評価の方法

通信授業課題と面接授業課題の総合評価とする。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 2 年次

[履修条件] 「版画 I」の単位を修得しているか、同時に履修登録すること。

[備 考] 油絵学科版画コース指定科目。

版画コース進学希望者は 2 年次に履修すること。版画コース 3 年次編入学生は必修ではないが、履修することが望ましい。

「版画 I」を同時に履修する場合は、「版画 I」のスクーリングを先に受講すること。

スクーリング時に、受講人数を制限する場合がある（版画コース進学希望者を除く）。

教材等

教科書：『新版 版画』（武蔵野美術大学出版局 2012 年）

学習指導書：『版画 I・II 平成 29 年度』（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）